



北海道を  
代表する企業  
Best 100 Companies Selected  
By Made In Local

# 未来へつなぐ 電材ブルー!!

クレーン業界で国内屈指の企業に飛躍、室蘭から世界にウイングを広げている電材グループは昨年創立50年の節目を迎え、新たな半世紀の第歩を踏み出している。このほど地方創生メディアの「Made in Local」(メイドインローカル)サイトで、北海道を代表する100社にも選ばれた、グループの中核企業・電材重機の上村正人社長にこれまでの歩みと、今後について聞いてみた。

事業の拡大にまい進する  
電材重機の経営方針を

他社よりも新しい機械、他社が所有していない機械をいち早く導入することで、時代のニーズを獲得してきました。

他社に無いということは需要も少ないためリスクもあるが、不思議と大規模工事や災害など言えるし、運も味方になってくれました。

地元で培ってきた技術面の  
強みを持っています

室蘭は鉄のまちで、日本製鐵さん、日本製鋼所さんといった大きなプラントが存在しています。そこで取り扱う製品は重量があり、大きなクレーンが必要です。道内では類を見ない程の大好きな重機が必要な地域なのです。こうした背景から弊社が積

極的に大きな重機を購入するようになり、プラントの事業を支えるとともに、道内各地で行われる大型の建設工事にも活用され、室蘭で培った力が他の地域でも役立っています。

大型クレーン導入など  
事業推進に先見性が  
ありました

様々にアンテナ張り、情報を集め、社会のニーズを研究しています。これから日本にどんな機械が必要とされるのかを知り、いち早く投資し、他社に先駆けて実績を上げていくのが私たちのやり方です。

DENZAI環境科学館・室蘭市図書館「えみらん」(室蘭市山手町)

M&A戦略について

日本全国に、電材ブルーのクレーンを立てたいという気持ちです。

私の場合、二トリさんとかツルハさんの店舗を本州で見かけた。北海道の企業が頑張っているんだと、勇気をいただきま

した。

室蘭出身の人が東京や大阪など大都会でチャレンジしたり、旅行先でもいいのですが、都会の圧力を感じた時に、工事現場に電材のクレーンがあれば、「電材って頑張ってるんだ」と感じていたとき、ちょっととした感動でした。

2021年に社長に就任しましたが、それ以前から高校生の定期採用を行っています。平均的なクレーン会社は3カ月の研修期間を経て、現場に配属されます。弊社では1年間の研修期間を設けています。北海道の冬道をマイカーで走るのも難しいです。

海外進出には、もう一つの側面としてリスク分散があります。日本はどうなるか分かります。

せんが、これから発展する国があるのなら、クレーンが活躍するチャンスがあると考えています。国内では10年、20年経過したクレーンを使い続けるのは問題がありますが、発展途上国ではそんなクレーンでさえ歓迎してくれるで、供給していくつもりです。

に興味を持つてもらうきっかけを提供します。その上で就職していたり、大学生や専門学校生なら建設業界に進む人もいるので、将来ユーザーとして必要な時にクレーンを利用していただきたい。直接入社しなくても人のつながりに期待しています。

MASATO UEMURA



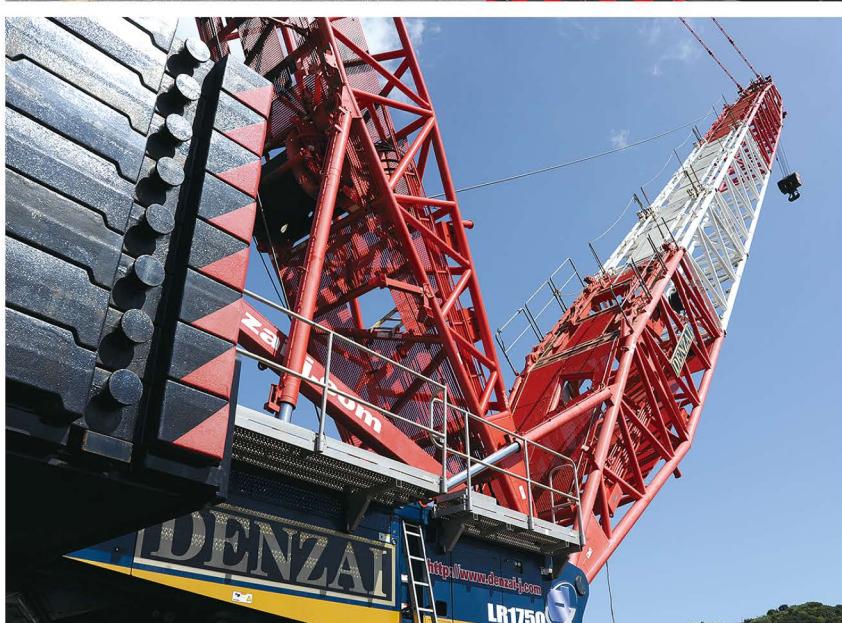
株式会社 電材重機 代表取締役社長  
上 村 正 人 氏

うえむら・まさと

1980年千歳市生まれ。2019年電材重機入社、副社長を経て21年代表取締役社長就任。22年から室蘭商工会議所議員。

電材重機は、次のステージへ向かいます。

上村社長インタビュー  
動画はこちら→



常に信頼されるパートナーとして ともに築く未来がある

**DENZAI**  
DENZAI Juki Corp.



本店:室蘭市大沢町

**株式会社電材重機**

本 店	〒050-0086 北海道室蘭市大沢町1丁目2番8号 Tel.0143-44-5174 Fax.0143-45-2027
札 帚 本 社	〒007-0033 北海道札幌市東区東雁来13条4丁目4番10号 Tel.011-790-5174 Fax.011-790-5175
千 歳 支 店	〒066-0019 北海道千歳市流通1丁目3番地21 Tel.0123-24-2041 Fax.0123-24-5012
苦 小 牧 営 業 所	〒059-1304 北海道苦小牧市北栄町5丁目1番18号 Tel.0144-52-5174 Fax.0144-52-5176
君津機材センター 鹿島機材センター	〒299-1126 千葉県君津市小山野477番地 〒314-0146 茨城県神栖市平泉644番

